

組合に相談しよう
 不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部

定価三十円

購読料は組合費に含まれています。

発行所
 東京土建一般労働組合
 城北ブロック会議
 東京都豊島区西池袋 5-22-15
 板橋 (3963) 5325
 練馬 (3825) 5522
 豊島 (3986) 2471
 北 (3902) 7121
 発行人 代表者 佐藤 広平
 発行日 1日、9日、17日、25日

「屋形船 de 事業所交流バスツアー」 36社37人の事業所の仲間が結集



屋形船の前で



橋の上で



レインボーブリッジ前



お台場をバックに

その声にこたえた形で、策委員会が6月から企画始まった事業所交流バスツアーは今年で三年目。全28分会から一人ずつ選出された事業主(6割が非分会役員・7割が後継者層)からなる事業所対

「せっかく組合に加入しているのだから、その事業所同士で交流して仕事やプライベートの仲間をつくりたい」

絶好の屋形船日和となった11月11日(日)。事業所対策委員会主催「屋形船 de 事業所交流バスツアー」がおこなわれ、20分会から36社37人の組合加入している事業所の仲間(事業主・番頭)が集まり、貸し切った屋形船で豪華料理とお酒をかこんでの昼食名刺交換交流で、普段あいまみえることのない他分会の事業所同士がおおいに交流しました。

事業所対策委員の主体的な議論のすえ、「屋形船(貸切)事業所交流会」に決定。その他にも、①

参加しやすい会費、②事業所の参加対象、③当日の役割分担(往復バス司会・昼食交流会司会・乾杯あいさつ)、④昼食交流の席割、⑤ゲーム大会の景品、など参加者全員が前のめりになって自分たちの企画として議論が白熱。参加呼びかけでも、「一緒に連れて行きたい事業主がいる」と、支部行事の初参加につながった経験をはじめ、多くの分会で対策委員が先頭になって積極的な呼びかけがすすめられました。



交流スタート



名刺交換

当日は、行きバス車中「東京土建とは：組合とは：」の講義(ミニ学習)を受けて土建クイズ(復習テスト形式)がおこなわれ、37人中14人が100点満点をとるなど組合に対する理解を深め、午前中は東京ゲートブリッジの散策。昼食は土建クイズ表彰式と一言発言タイムで盛り上がった貸切屋形船(隅田川くお台場)での名刺交

「とにかく仕事で困ったらうちに連絡ください」など、各々が仕事や組合のことについて話した。組合の組織づくりや後継者育成における事業所対策からの突破口となりうる成果が生まれてい

「同じ分会の仲間と初めて会えた。これから分会でも仲良くしなりたい」「同じ職種に感じました」など、感想アンケートからも充実感が伝わってきた。その一方で、船酔い忘れ、下町の景観に目もくれず、みな飛び回って笑顔が溢れる交流会になりました。

食べてー！飲んでー！話してー！交換してー！揺れてー！大交流

「事業所交流会」は、個人・法人問わず組合に加入している事業所の事業主(番頭含む)であれば、どなたでも参加できます。次回の「事業所交流会」をお楽しみに。



12月なのにコートがいらぬ日があったかと思えば、急に真冬日になったり

ねほ大根

予防をおすすめする。2018年の師走、残念ながらこの国の政治にも「政権の暴走」という名のウイルスが長期に渡り、好き勝手に猛威を振るっている。国民の生活を犠牲にしながら成長するこのウイルスは、政権与党にも感染し、国の内外を掻きまわっている。▼戦後の国は、民主主義という「抗体」を持っているはずであった。しかし、さまざまな意見を聞いた上で考慮・議論、ベストを導き出すことを軽んじ、いわゆる「数の論理」でねじ伏せるこのウイルスは、国民の犠牲を払うことで利益を享受する「誰か」のために働き、抗体を素通りして侵入して行く。▼しかしながらこのウイルス、効果的な治療法は、あきらめずに何度も何度も私たちが「声」を注入し続けることであろう。(奈)

技能五輪

日頃の努力と特訓の成果が実る

青年部・小坂哲平さんが 敢闘賞を受賞



小坂哲平さん (石神井台分会)

青年の技能向上を目的とした「第56回技能五輪全国大会」が11月初旬、沖縄県で開催され、青年部の小坂哲平さん(石神井台分会・大工)が見事「敢闘賞」を受賞されました。

小坂さんは「東京建築カレッジ」の22期生の22歳。建築大工部門に出場し、日頃の努力と早朝から夜遅くまでの特訓の成果が今回「敢闘賞」の受賞に結び付きました。

インタビューに対し「来年も挑戦し、今度は金メダルを取ります。自分より年下の方の出場が多かったので『負けられないぞ』と思いました。東京土建がサポートしてくれたので感謝しています」と、次回行われる技能五輪愛知大会への意気込みと仲間への感謝を話してくれました。

おめでとうございます。



見事な削り



墨付けの様子



確実に丁寧に

「ガール」から「事業所女子」へ
東京土建 事業所女子 タイムス No.3

ネクストステージに進みたい 新世代の事業所女子へ!

提言! 今だから知りたい **HISAI** 新ルール して泣かない! 被災 火事だけじゃない! 地震・落雷・豪雨・暴風・土砂くずれにも!!

オンナこそ! つよく賢く、したたかに **人生設計** いかに将来で実現! **必読 マニュアル**

はたらき方の東京土建に! 女子会にも使える! どの職場でも使える! どの職種でも使える!

東京土建は事業所で働く女性を応援します。

土建タイムス 第3号

青年部・坂本さんが 掲載されました

坂本美由紀さん

モデルとして参加され、撮影が初めてでした。モデルは初めてという方もあって、当日はプロのメイクや緊張感もありません、カメラマンによる本格的な撮影となりましたが、落ち着いた表情で撮影にのぞきました。

今回の土建タイムス(取材者の個人的感想)は、「事業所で働く女子」に焦点をあて、事業所女子にも役立つ東京土建としての制度を利便性、撮影はスムーズに用いてもらいたいという支那青年部・坂本美由紀さん(高松分会)が所々働く女性青年部員に従事されている仲間へ用ください。

11月20日(火)夜、東京土建本部にて「土建タイムス(第3号)」の撮影が行われ、練馬支部青年部・坂本美由紀さん(高松分会)がモデルとして参加されました。撮影は、カメラマンによる本格的な撮影となりましたが、落ち着いた表情で撮影にのぞきました。

今回の土建タイムス(取材者の個人的感想)は、「事業所で働く女子」に焦点をあて、事業所女子にも役立つ東京土建としての制度を利便性、撮影はスムーズに用いてもらいたいという支那青年部・坂本美由紀さん(高松分会)が所々働く女性青年部員に従事されている仲間へ用ください。

「建設業はいわゆる『3K』のイメージが強いと思いますが、それでも頑張っている人たちがたくさんいます。その仕事の結果として『きれいなもの』ができるので、これからは頑張ってもらいたいと思います」

練馬の事業所女子は、わかっています。

のメッセージをいただきました。

「建設業はいわゆる『3K』のイメージが強いと思いますが、それでも頑張っている人たちがたくさんいます。その仕事の結果として『きれいなもの』ができるので、これからは頑張ってもらいたいと思います」

ホームページ用の土建タイムス



撮影もノッてきました



熱いポーズ指導



手直し中



モニターでチェック中



参加者全員で



フィールドワーク



砂川闘争跡地で



横田基地問題を学ぶ



横田基地を望む

東京の空にも 「オスプレイ」

2018年度 平和取材ツアー開催

11月4日(日)、教宣部・憲法平和対策部合同による「平和取材ツアー」を開催し合計25人が参加しました。今回は米軍の特殊作戦機「CV-22 オスプレイ」が10月に正式配備された米軍横田基地周辺のフィールドワークや、基地反対運動団体による講演にて学習・取材活動を行いました。

フィールドワークでは東京平和委員会の岸本正人事務局長の案内・説明による立川基地拡張に端を発した「砂川闘争」の歴史を、DVD視聴と現地のフィールドワークにより学びました。

午後は地元団体「横田基地の撤去を求める西多摩の会」の奥富喜一福生市

議を講師に、米軍横田基地の概要や、騒音・夜間飛行訓練問題など、オスプレイ配備への反対だけでなく横田基地自体の撤去を求める運動について語られました。

参加者からは、基地や反対運動への質問や意見など、活発な発言が次々とあり、日々活動されている方々から学ぶことができた有意義な学習・取材の機会となりました。

今回参加された教宣部員、憲法対策部員の皆さんは各分会機関紙で今回の学習・取材内容や感じたことを掲載し、分会の仲間に共有しています。

さよなら ぼくらの「海賊船」



感謝をこめて解体開始



作業は順調に進む



もうすぐお別れ



お世話になりました

日差しが強い快晴だった5月1日、青年部と実行委員、有志の方々と製作した「時間の海を航海する海賊船」は、隊列でのアピールと共に「メーデー出し物コンクール」の最優秀賞を獲得することができました。

それから半年、10月30日の夜、青年部とメーデー実行委員だった秋元泰



秋元泰史さん

史(石神井分会・造園)さんの協力で、栄光の「海賊船」はその役目を終え、解体されることとなりました。

秋元さんからは「解体してみて、しっかりとよ

史(石神井分会・造園)さんの協力で、栄光の「海賊船」はその役目を終え、解体されることとなりました。

秋元さんからは「解体してみて、しっかりとよ

史(石神井分会・造園)さんの協力で、栄光の「海賊船」はその役目を終え、解体されることとなりました。

秋元さんからは「解体してみて、しっかりとよ

史(石神井分会・造園)さんの協力で、栄光の「海賊船」はその役目を終え、解体されることとなりました。

秋元さんからは「解体してみて、しっかりとよ



最優秀賞を獲得した海賊たち (5月)



上地武志さん

制作に数週間を要したこの船も、解体作業は6人がかりで約1時間にてほぼ終わりました。最優秀賞となったアコレーションが姿を消す寂しさを感しながらも無事解体ができたことで、参加した仲間が皆ほっとした表情でした。

秋元さんからは「解体してみて、しっかりとよ

制作に数週間を要したこの船も、解体作業は6人がかりで約1時間にてほぼ終わりました。最優秀賞となったアコレーションが姿を消す寂しさを感しながらも無事解体ができたことで、参加した仲間が皆ほっとした表情でした。

秋元さんからは「解体してみて、しっかりとよ

制作に数週間を要したこの船も、解体作業は6人がかりで約1時間にてほぼ終わりました。最優秀賞となったアコレーションが姿を消す寂しさを感しながらも無事解体ができたことで、参加した仲間が皆ほっとした表情でした。

秋元さんからは「解体してみて、しっかりとよ



解体メンバーで記念写真

